

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 3 級に合格レベルの知識の定着	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	同音異義・異字同訓
	10	項目別模擬試験 1
	11	項目別模擬試験 2
	12	直前模擬試験 1
	13	直前模擬試験 2
	14	直前答練試験 3
	15	直前答練試験 4
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級レベルの知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技演習を行い、効果測定を行う。	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	各種サービス業界（ホテル旅行観光業界等）で勤務経験のある教員による業界・会社の面接実技演習に関する指導	
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方、身嗜みチェック
	3	初級面接効果測定
	4	自己分析①
	5	自己分析②
	6	自己分析③
	7	面接質問項目①
	8	面接質問項目②
	9	面接質問項目③
	10	志望動機①
	11	志望動機②
	12	志望動機③
	13	面接カードの作成
	14	中級面接効果測定
	15	模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	エントリーシート・面接カードとは①
	2	エントリーシート・面接カードとは②
	3	自己PRの書き方①
	4	自己PRの書き方②
	5	自己PRの書き方③
	6	志望動機の書き方①
	7	志望動機の書き方②
	8	志望動機の書き方③
	9	業界研究①
	10	業界研究②
	11	業界研究③
	12	会社研究①
	13	会社研究②
	14	会社研究③
	15	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究・グループ討議①
	6	時事研究・グループ討議②
	7	時事研究・グループ討議③
	8	時事研究・グループ討議④
	9	時事研究・グループ討議⑤
	10	時事研究・グループ討議⑥
	11	時事研究・グループ討議⑦
	12	時事研究・グループ討議⑧
	13	時事研究・グループ討議⑨
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	観光英語 3 級 1 0 月受験（基礎期）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1 年次10月に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Unit1 Complete practice test questions
	2	Unit1 go over answers and problem type
	3	Unit1 Vocabulary check test
	4	Unit2 Complete practice test questions
	5	Unit2 go over answers and problem type
	6	Unit2 Vocabulary check test
	7	Unit3 Complete practice test questions
	8	Unit3 go over answers and problem type
	9	Unit3 Vocabulary check test
	10	Unit4 Complete practice test questions
	11	Unit4 go over answers and problem type
	12	Unit4 Vocabulary check test
	13	Unit5 Complete practice test questions
	14	Unit5 go over answers and problem type
	15	Unit5 Vocabulary check test
	16	Unit6 Complete practice test questions
	17	Unit6 go over answers and problem type
	18	Unit6 Vocabulary check test
	19	Unit7 Complete practice test questions
	20	Unit7 go over answers and problem type
	21	Unit7 Vocabulary check test
	22	Unit8 Complete practice test questions
	23	Unit8 go over answers and problem type
	24	Unit8 Vocabulary check test
	25	Unit9 Complete practice test questions
	26	Unit9 go over answers and problem type
	27	Unit9 Vocabulary check test
	28	Unit10 Complete practice test questions
	29	Unit10 go over answers and problem type
	30	Unit10 Vocabulary check test
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Hello! (Introductions)①
	2	Hello! (Introductions)②
	3	Your World (Countries)①
	4	Your World (Countries)②
	5	All about you (Occupations)①
	6	All about you (Occupations)②
	7	Family and friends (Talking about people you know)①
	8	Family and friends (Talking about people you know)②
	9	Family and friends (Talking about people you know)③
	10	The way I live (Lifestyle and hobbies)①
	11	The way I live (Lifestyle and hobbies)②
	12	Every day (Routines)①
	13	Every day (Routines)②
	14	My favourites (Things you like)①
	15	My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	My favourites (Things you like)
	2	Where I live (Your city and home)①
	3	Where I live (Your city and home)②
	4	Times past (Personal history)①
	5	Times past (Personal history)②
	6	We had a great time! (Recent past)①
	7	We had a great time! (Recent past)②
	8	We had a great time! (Recent past)③
	9	I can do that! (Ability)①
	10	I can do that! (Ability)②
	11	Please and thank you (Offers and responses)①
	12	Please and thank you (Offers and responses)②
	13	Please and thank you (Offers and responses)③
	14	Here and now (Current actions)
	15	It's time to go! (Farewells)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	You and me (Introductions, personal information)
	2	You and me (Introductions, personal information)
	3	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	4	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	5	Work hard, play hard! (Hobbies)
	6	Work hard, play hard! (Hobbies)
	7	Somewhere to live (living arrangements)
	8	Somewhere to live (living arrangements)
	9	Units 1, 2, 3, 4 Review
	10	Units 1, 2, 3, 4 Review
	11	Super me! (Ability)
	12	Super me! (Ability)
	13	Life's ups and downs (Life stories)
	14	Life's ups and downs (Life stories)
	15	Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Dates to remember (Special occasions)
	2	Eat in or out? (Food and restaurants)
	3	Eat in or out? (Food and restaurants)
	4	Units 5, 6, 7, 8 Review
	5	City living (Comparing)
	6	City living (Comparing)
	7	Where on earth are you? (Describing people)
	8	Where on earth are you? (Describing people)
	9	Going far (Weather and travel)
	10	Going far (Weather and travel)
	11	Never ever! (Experiences)
	12	Never ever! (Experiences)
	13	Units 9, 10, 11, 12 Review
	14	Units 9, 10, 11, 12 Review
	15	Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光業界キャリアデザイン	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	就職対策（E S 作成、面接練習）	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職に活用できる知識を身につけ、内定につなげる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	業界の現状①
	2	業界の現状②
	3	業界動機①
	4	業界動機②
	5	企業志望動機①
	6	企業志望動機②
	7	企業志望動機③
	8	企業志望動機④
	9	ES作成①
	10	ES作成②
	11	面接練習
	12	面接練習
	13	面接練習
	14	面接練習
	15	面接練習
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家教員	○
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	各種サービス業界（ウェディング業界・ホテル業界等）で勤務経験のある教員によるマナーや関連知識に関する指導
授業計画	1 序章・1 章：マナーを学ぶ意義、マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋・アジアのマナー
	2 10章：1 月から12月の行事
	3 10章：1 月から12月の行事② 【序章・1 章・1 0 章 問題演習】
	4 2 章：プロトコールの原則、席次例
	5 2 章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物
	6 2 章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 【2 章 問題演習】
	7 3 章：メラビアン法の法則、礼装の基準
	8 3 章：贈答、手紙のマナー 【3 章 問題演習】
	9 4 章：ビジネスマナー、名刺の扱い方
	10 4 章：電話対応、トラブル対応、来客対応
	11 4 章：ビジネス文書、押印、電子メール 【4 章 問題演習】
	12 5 章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法
	13 5 章：西洋料理のマナー、中国料理
	14 5 章：各国の料理のマナー 【5 章 問題演習】
	15 7 章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼
	16 7 章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼② 【7 章 問題演習】
	17 8 章：結婚の変遷、結婚式のマナー
	18 8 章：結婚の変遷、結婚式のマナー②【8 章 問題演習】
	19 9 章：仏式の葬儀、神式の葬儀
	20 9 章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー【9 章 問題演習】
	21 項目別問題演習① 【1 ～ 4 章 集中演習】
	22 項目別問題演習② 【5 ～ 8 章 集中演習】
	23 項目別問題演習③ 【9 ～ 1 0 章 集中演習】
	24 直前答案練習①
	25 直前答案練習②
	26 直前答案練習③
	27 直前答案練習④
	28 直前答案練習⑤
	29 直前答案練習⑥
	30 直前答案練習⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い①
	2	学校と職場の違い②
	3	学校と職場の違い③
	4	職場のマナー①
	5	職場のマナー②
	6	職場のマナー③
	7	仕事の進め方①
	8	仕事の進め方②
	9	仕事の進め方③
	10	報告、連絡、相談①
	11	報告、連絡、相談②
	12	報告、連絡、相談③
	13	挨拶①
	14	挨拶②
	15	挨拶③
	16	笑顔、お辞儀①
	17	笑顔、お辞儀②
	18	笑顔、お辞儀③
	19	敬語①
	20	敬語②
	21	敬語③
	22	応対の基本①
	23	応対の基本②
	24	応対の基本③
	25	電話対応①
	26	電話対応②
	27	電話対応③
	28	効果測定①
	29	効果測定②
	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（業法）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	旅行業法が理解できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	総則
	2	登録制度
	3	営業保証金制度
	4	旅行業務取扱管理者
	5	旅行業務取扱料金
	6	旅行業約款・標識
	7	取引条件の説明と書面の交付
	8	外務員・広告の表示・誇大広告の禁止
	9	旅程管理・受託契約
	10	旅行業者代理業
	11	禁止行為・登録の取り消し等
	12	旅行サービス手配業
	13	旅行業協会（法定業務）
	14	旅行業協会（苦情解決業務）
	15	旅行業協会（弁済業務保証金制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（約款）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業約款について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	旅行業約款が理解できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	総則
	2	契約の成立、契約書面、確定書面
	3	契約の変更
	4	旅行者の解除1
	5	旅行者の解除2
	6	手配旅行契約の解除権、旅行代金の払戻し
	7	団体・グループ、旅程管理
	8	責任
	9	旅程保証
	10	特別補償規定・旅行相談契約
	11	国内航空運送約款
	12	モデル宿泊約款
	13	JR旅客営業規則
	14	貸し切りバス約款
	15	フェリー標準運送約款
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（運賃）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	JR運賃・料金計算1
	2	JR運賃・料金計算2
	3	運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例
	4	割引運賃
	5	料金計算の基礎・特別急行料金
	6	グリーン料金-乗継割引
	7	通し計算-東海道・山陽新幹線
	8	料金計算の基礎・特別急行料金
	9	九州新幹線の料金-山形・秋田新幹線の料金
	10	国内航空運賃・料金計算1
	11	国内航空運賃・料金計算2
	12	宿泊料金計算
	13	貸切バス運賃・料金計算
	14	フェリー運賃・料金計算
	15	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	本科統一模擬試験
	2	過去問演習
	3	公開模試
	4	過去問演習
	5	直前模試
	6	公開模試
	7	過去問演習
	8	直前模試
	9	過去問演習
	10	過去問演習
	11	直前模試
	12	過去問演習
	13	公開模試
	14	過去問演習
	15	過去問演習
	16	公開模試
	17	過去問演習
	18	公開模試
	19	過去問演習
	20	過去問演習
	21	過去問演習
	22	地理対策 トレーニング問題集
	23	過去問演習
	24	地理対策 トレーニング問題集
	25	公開模試
	26	地理対策 トレーニング問題集
	27	公開模試
	28	過去問演習
	29	過去問演習
	30	公開模試
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（出入国法令）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	総合旅行基礎授業（１０月から３月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	試験に向け出入国法令の知識を身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	１	渡航手続
	２	旅券手続（旅券・新規発給申請）
	３	旅券手続（申請の変則・例外的扱い）
	４	旅券手続（その他の申請・受領）
	５	旅券手続の問題演習
	６	予防接種
	７	査証手続
	８	外貨手続
	９	外国人の日本出入国
	１０	予防接種・査証手続・外貨手続・外国人の日本出入国の問題演習
	１１	日本人の出入国手続（日本の出国手続き）
	１２	日本人の出入国手続（外国での入出国手続き）
	１３	日本人の出入国手続（日本の入国手続き）
	１４	日本人の出入国手続（税関手続き）
	１５	日本人の出入国手続問題演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験１００％ 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（実務）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	総合旅行基礎授業（1 0 月から 3 月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	試験に向け実務の知識を身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	海外旅行の基礎知識
	2	時差（～GMTへの換算）
	3	時差（2地点間の時差）
	4	時差（相手の現地時間）
	5	時差（2地点間の所要時間）
	6	航空（都市コード・空港コード）
	7	航空（OAG航空時刻表の見方）
	8	航空（MCTに適合する乗継便）
	9	鉄道
	10	バス・船舶
	11	ホテル・食事・その他
	12	海外旅行の形態・販売手法
	13	渡航手続・最終案内
	14	添乗業務
	15	海外旅行業界の概略
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（運賃、地理）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	総合旅行基礎授業（１０月から３月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	試験に向け運賃、地理の知識を身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際航空運賃（IATAと国際航空運賃）
	2	国際航空運賃（運賃計算の基本）
	3	国際航空運賃（運賃計算①）
	4	国際航空運賃（運賃計算②）
	5	国際航空運賃（キャリア運賃①）
	6	国際航空運賃（キャリア運賃②）
	7	海外観光地理（東アジア）
	8	海外観光地理（東南アジア）
	9	海外観光地理（西ヨーロッパ①）
	10	海外観光地理（西ヨーロッパ②）
	11	海外観光地理（東ヨーロッパ）
	12	海外観光地理（南北アメリカ①）
	13	海外観光地理（南北アメリカ②）
	14	海外観光地理（オセアニア）
	15	海外観光地理（アフリカ・中近東）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行演習（約款）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	総合旅行受験対策（4 月から 7 月）	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け約款の知識を身につける	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	項目別講義①（募集型企画旅行Ⅰ）
	2	項目別問題演習①
	3	項目別講義②（募集型企画旅行Ⅱ）
	4	項目別問題演習②
	5	項目別講義③（受注型企画旅行）
	6	項目別問題演習③
	7	項目別講義④（特別補償規程）
	8	項目別問題演習④
	9	項目別講義⑤（手配旅行）
	10	項目別問題演習⑤
	11	項目別講義⑥（旅行相談契約・渡航手続代行契約）
	12	項目別問題演習⑥
	13	項目別講義⑦（航空約款）
	14	項目別問題演習⑦
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行演習（出入国法令）Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	総合旅行受験対策（4 月から 7 月）	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け出入国法令の知識を身につける	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	項目別演習①（旅券法Ⅰ）
	2	項目別演習②（旅券法Ⅱ）
	3	項目別演習③（旅券法Ⅲ）
	4	項目別演習④（査証手続）
	5	項目別演習⑤（外貨手続）
	6	項目別演習⑥（外国人の日本出入国）
	7	項目別演習⑦（日本の出国手続）
	8	項目別演習⑧（検疫法）
	9	項目別演習⑨（税関手続きⅠ）
	10	項目別演習⑩（税関手続きⅡ）
	11	過去問題演習①
	12	過去問題演習②
	13	過去問題演習③
	14	過去問題演習④
	15	過去問題演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行演習（実務）Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	総合旅行受験対策（4 月から 7 月）	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け実務の知識を身につける	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	項目別演習①（時差計算Ⅰ）
	2	項目別演習②（時差計算Ⅱ）
	3	項目別演習③（時差計算Ⅲ）
	4	項目別演習④（OAGⅠ）
	5	項目別演習⑤（OAGⅡ）
	6	項目別演習⑥（OAGⅢ）
	7	項目別演習⑦（査証）
	8	項目別演習⑧（都市コード）
	9	項目別演習⑨（空港コード）
	10	項目別演習⑩（その他）
	11	過去問題演習①
	12	過去問題演習②
	13	過去問題演習③
	14	過去問題演習④
	15	過去問題演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行演習（運賃、地理）Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	総合旅行受験対策（4 月から 7 月）	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け運賃、地理の知識を身につける	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	航空運賃項目別演習①（普通運賃）
	2	航空運賃項目別演習②（キャリア運賃Ⅰ）
	3	航空運賃項目別演習③（キャリア運賃Ⅱ）
	4	航空運賃項目別演習④（キャリア運賃Ⅲ）
	5	海外地理項目別演習①（アジア）
	6	海外地理項目別演習②（ヨーロッパⅠ）
	7	海外地理項目別演習③（ヨーロッパⅡ）
	8	海外地理項目別演習④（アメリカⅠ）
	9	海外地理項目別演習⑤（アメリカⅡ）
	10	海外地理項目別演習⑥（その他地域）
	11	過去問題演習①
	12	過去問題演習②
	13	過去問題演習③
	14	過去問題演習④
	15	過去問題演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務 I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	H検定 B 2 級対策	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定に向けて知識を得る	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み
	2	世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展
	3	日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について
	4	日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化
	5	ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類
	6	ホテルの基本②ホテル英語
	7	宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割
	8	宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識
	9	料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割
	10	料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識
	11	宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割
	12	宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識
	13	調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性
	14	調理部門②組織と業務役割(宴会調理含む)
	15	調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	H検定 B 2 級対策	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	検定試験合格	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト
	2	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト
	3	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト
	4	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト
	5	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト
	6	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	7	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	8	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	9	過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習
	10	過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習
	11	過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	12	過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	13	過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	14	過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	15	過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実践I	
実務家教員		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテル接客の基礎知識および接客技術の演習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホテルの基本知識
	2	実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3	実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	4	ホテルの定義、特性、旅館業法
	5	接客用語、ホテル内での接客英会話
	6	業務役割（ドア）国旗と社旗のルール、時事
	7	業務役割（ベル） ページング、バゲッジハンドリング
	8	業務役割（クローク、ハウス） 立ち居振る舞い、ベッドアメニティ知識
	9	業務役割（コンシェルジュ） 質問対応力、言葉遣い、英会話
	10	実技演習（ドア）
	11	実技演習（ベル）
	12	実技演習（クローク、ハウス）
	13	実技演習（コンシェルジュ）
	14	総合演習①お客様ご到着からチェックイン後、入室までロープレ
	15	総合演習②宿泊中を想定してのロープレ
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実践Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	エアライン学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	料飲部門の基礎知識および料飲サービス技術の演習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	１	ホテルの基本知識、料飲部門の組織
	２	実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	３	実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	４	接客用語、ホテル内での接客英会話
	５	料飲商品の特性、サービス、人的制約
	６	レストラン課の業務（食事提供）
	７	飲料課の業務（飲料提供）
	８	ホール設備の知識（ワゴン、サービスヤード等）
	９	什器備品の知識①（テーブルウェア、シルバーウェア等）
	１０	什器備品の知識②（チャイナウェア、グラスウェア、リネン類）
	１１	飲材①醸造酒、蒸留酒、混成酒、ノンアル
	１２	飲材②その他のドリンク知識
	１３	メニューの種類（常時提供、朝食、昼食、コース）
	１４	洋食のテーブルサービス、中国料理のサービス、和食のサービス
	１５	総合演習（入店から退店を想定してのロープレ）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％ 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トラベルマーケティング応用
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科2年制
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	旅行・鉄道・観光のマーケティングを理解し、ツアープランニングに活かす
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 マーケティング・マネジメント
	2 サービスによる価格創造のメカニズム
	3 観光マーケットと購買行動
	4 観光マーケティングの環境分析
	5 競争の分析、観光商品のマネジメント
	6 価格のマネジメント
	7 流通チャネルのマネジメント
	8 プロモーションのマネジメント
	9 インターネットのマーケティング
	10 観光産業におけるマーケティングマネジメント
	11 デスティネーションのマーケティング
	12 観光におけるデ・マーケティング
	13 インバウンドのマーケティング
	14 観光まちづくりのマーケティング
	15 レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	カウンタービジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業回数	1 5 回
授業概要	様々なカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	カウンターで基本的な接客ができる
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との契約
	2 旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との契約
	3 ホテルカウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り
	4 ホテルカウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り
	5 鉄道カウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り
	6 鉄道カウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り
	7 個人情報保護法／消費者契約法
	8 最終のご案内
	9 カウンターでの立居振舞（お客様のお迎え）
	10 カウンターでの対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）
	11 お客様との電話応対
	12 お客様との電話応対確認
	13 カウンター応対練習
	14 カウンター応対練習
	15 カウンター応対練習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	カウンタービジネスマナー応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	カウンター職に就いた時の即戦力およびサービス接遇の習得	
授業の進め方	知識を習得してからロールプレイングにより習得する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記		
授業計画	1	カウンター応対の実践
	2	カウンター応対の実践
	3	カウンター応対の実践
	4	カウンター応対の実践
	5	カウンター応対の実践
	6	カウンター応対の実践
	7	カウンター応対の実践
	8	カウンター応対の実践
	9	カウンター応対の実践
	10	カウンター応対の実践
	11	カウンター応対の実践
	12	カウンター応対の実践
	13	カウンター応対の実践
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニング応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ツアープランナーコース実習	
授業の進め方	実践な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う	
達成目標	自分たちでツアーを企画し、卒業研究発表会をコンテスト形式で行う	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識
	2	ツアープランニングの基礎知識
	3	ツアープランの検討
	4	ツアープランの検討
	5	ツアープランの検討
	6	ツアープランニング
	7	ツアープランニング
	8	ツアープランニング
	9	企画書作成
	10	企画書作成
	11	企画書作成
	12	プラン内容の確認
	13	企画書修正
	14	プレゼン発表練習
	15	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道マーケティング応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングを理解し、ツアープランニングに活かすことができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	マーケティング・マネジメント
	2	サービスによる価格創造のメカニズム
	3	観光マーケットと購買行動
	4	観光マーケティングの環境分析
	5	競争の分析、観光商品のマネジメント
	6	価格のマネジメント
	7	流通チャネルのマネジメント
	8	プロモーションのマネジメント
	9	インターネットのマーケティング
	10	観光産業におけるマーケティングマネジメント
	11	デスティネーションのマーケティング
	12	観光におけるデ・マーケティング
	13	インバウンドのマーケティング
	14	観光まちづくりのマーケティング
	15	レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	旅行会社のカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行会社のカウンターで基本的な接客ができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品
	2	国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約
	3	お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え
	4	募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除
	5	JR券の販売
	6	JR券の販売
	7	JR券の販売
	8	航空券の販売
	9	航空券の販売
	10	航空券の販売／私鉄券その他の販売
	11	宿泊施設の販売
	12	最終のご案内
	13	個人情報保護法／消費者契約法
	14	商品知識（日本の観光地の確認）
	15	商品知識（日本の観光地の確認）
	16	行程表の作成
	17	旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え）
	18	旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）
	19	お客様との電話応対
	20	お客様との電話応対
	21	お客様との電話応対確認
	22	カウンター応対練習
	23	カウンター応対練習
	24	カウンター応対練習
	25	カウンター応対練習
	26	カウンター応対練習
	27	カウンター応対確認
	28	カウンター応対確認
	29	カウンタービジネスマナーまとめ
	30	カウンタービジネスマナーまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	エアラインマーケティング応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	P C P エアラインマーケティング	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	マーケティング・マネジメント
	2	サービスによる価格創造のメカニズム
	3	観光マーケットと購買行動
	4	観光マーケティングの環境分析
	5	競争の分析、観光商品のマネジメント
	6	価格のマネジメント
	7	流通チャネルのマネジメント
	8	プロモーションのマネジメント
	9	インターネットのマーケティング
	10	観光産業におけるマーケティングマネジメント
	11	デスティネーションのマーケティング
	12	観光におけるデ・マーケティング
	13	インバウンドのマーケティング
	14	観光まちづくりのマーケティング
	15	レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	エアラインビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	P C P エアラインビジネスマナー	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	航空会社のカウンターで基本的な接客ができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品
	2	国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約
	3	お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え
	4	募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除
	5	JR 券の販売
	6	JR 券の販売
	7	JR 券の販売
	8	航空券の販売
	9	航空券の販売
	10	航空券の販売／私鉄券その他の販売
	11	宿泊施設の販売
	12	最終のご案内
	13	個人情報保護法／消費者契約法
	14	商品知識（日本の観光地の確認）
	15	商品知識（日本の観光地の確認）
	16	行程表の作成
	17	旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え）
	18	旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）
	19	お客様との電話応対
	20	お客様との電話応対
	21	お客様との電話応対確認
	22	カウンター応対練習
	23	カウンター応対練習
	24	カウンター応対練習
	25	カウンター応対練習
	26	カウンター応対練習
	27	カウンター応対確認
	28	カウンター応対確認
	29	カウンタービジネスマナーまとめ
	30	カウンタービジネスマナーまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルフロント実習	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ホテルフロントコース実習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホテルの基本知識、料飲部門の組織
	2	実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3	実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	4	接客用語、ホテル内での接客英会話
	5	料飲商品の特性、サービス、人的制約
	6	レストラン課の業務（食事提供）
	7	飲料課の業務（飲料提供）
	8	ホール設備の知識（ワゴン、サービスヤード等）
	9	什器備品の知識①（テーブルウェア、シルバーウェア等）
	10	什器備品の知識②（チャイナウェア、グラスウェア、リネン類）
	11	飲材①醸造酒、蒸留酒、混成酒、ノンアル
	12	飲材②その他のドリンク知識
	13	メニューの種類（常時提供、朝食、昼食、コース）
	14	洋食のテーブルサービス、中国料理のサービス、和食のサービス
	15	総合演習（入店から退店を想定してのロープレ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル業務実習
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業回数	1 5 回
授業概要	ホテルコンシェルジュの学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目）
	2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法
	5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話①
	6 ホテル内での接客英会話②、日常英会話
	7 観光知識（就職希望する都市の観光知識を深める）
	8 航空料金、鉄道料金表の見方、路線図の見方、各予約制度
	9 介護の基本知識（歩行サポート、手話、点字等）
	10 座学確認テスト（時事、序列を含む観光知識や英語問題）
	11 実技演習①観光案内
	12 実技演習②あらゆる交通機関の案内
	13 実技演習③サポートを必要とするお客様の対応
	14 実技演習④ホテル内での接客英会話、日常英会話
	15 総合演習（実技演習①から④を課す）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	WORD 基礎	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章内の移動①
	3	文章内の移動②
	4	文章の書式設定①
	5	文章の書式設定②
	6	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	7	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	8	文章の印刷、保存①
	9	文章の印刷、保存②
	10	文字列・段落の挿入①
	11	文字列・段落の挿入②
	12	文字列・段落の書式設定①
	13	文字列・段落の書式設定②
	14	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	15	文字列・段落の並び替え、グループ化②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	WORD応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	E X C E L 基礎	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことができる操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	セルやセル範囲のデータの管理①
	3	テーブルの作成①
	4	関数を使用してのデータ集計①
	5	関数を使用してのデータ集計②
	6	関数を使用しての条件付き計算④
	7	関数を使用しての条件付き計算⑤
	8	関数を使用した文字列の整形や変更①
	9	関数を使用した文字列の整形や変更②
	10	グラフの作成①
	11	グラフの作成②
	12	グラフの書式設定①
	13	グラフの書式設定②
	14	オブジェクトの挿入や書式設定①
	15	オブジェクトの挿入や書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	E X C E L応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 コマ	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成（1）①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成（1）②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成（1）③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成（1）④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r 化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう 年, 月, 日, 曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」
	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	旅行マーケット I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	旅行マーケティングの基礎知識を学び、簡単な旅行プランを企画する	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	自分たちで旅行のプランを企画できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングの基本
	2	観光マーケットとは2
	3	観光マーケットとは3
	4	旅行商品の構成要素1
	5	旅行商品の構成要素2
	6	ツアープランニングの基礎知識1
	7	ツアープランニングの基礎知識2
	8	ツアープランニングの基礎知識3
	9	首都圏の名所調査1
	10	首都圏の名所調査2
	11	首都圏の名所調査3
	12	ツアー企画1
	13	ツアー企画2
	14	ツアー企画3
	15	ツアー企画4
	16	ツアー企画5
	17	ツアー企画内容確認
	18	ツアー企画内容修正1
	19	ツアー企画内容修正2
	20	ツアー企画内容修正3
	21	ツアー企画内容再確認
	22	ツアー企画プレゼンテーション準備1
	23	ツアー企画プレゼンテーション準備2
	24	ツアー企画プレゼンテーション準備3
	25	ツアー企画プレゼンテーション準備4
	26	ツアー企画プレゼンテーション準備5
	27	ツアー企画プレゼンテーション
	28	現地地下見
	29	当日のスケジュール、役割分担作成
	30	最終確認
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 企画内容確認およびプレゼンテーションの内容で評価する。	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（業法・国内実務）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	総合旅行受験者用	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け総合的な知識を深める	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	１	旅行業法Ⅰ
	２	旅行業法Ⅱ
	３	旅行業法Ⅲ
	４	項目別答練①（旅行業法）
	５	国内実務Ⅰ（ＪＲ①）
	６	国内実務Ⅱ（ＪＲ②）
	７	国内実務Ⅲ（ＪＲ③）
	８	国内実務Ⅳ（航空）
	９	国内実Ⅴ（宿泊・バス・フェリー）
	１０	項目別答練②（国内実務）
	１１	過去問題演習①
	１２	過去問題演習②
	１３	過去問題演習③
	１４	過去問題演習④
	１５	過去問題演習⑤
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験１００％ 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルブライダル概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ホテル業界で学生が知っておくべきブライダルの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ブライダルの基礎についての理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	ホテルブライダル業界の全体像を知る
	2	ホテルブライダルプロデュースとは
	3	ホテルブライダルコーディネーターの業務
	4	お見合いのサービス
	5	結納のサービス
	6	お見合いのサービス、結納のサービス 総合演習
	7	挙式のサービス（神前式）①
	8	挙式のサービス（神前式）②
	9	挙式のサービス（キリスト教式）①
	10	挙式のサービス（キリスト教式）②
	11	挙式のサービス（人前式）①
	12	挙式のサービス（人前式）②
	13	挙式のサービス（仏前式）①
	14	挙式のサービス（仏前式）②
	15	挙式サービス 総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルブライダル基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ホテルブライダルスタッフが知っておくべき披露宴の演出や、付帯サービスについての理解を	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ブライダルの基礎についての理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	披露宴の演出、準備、進行
	2	披露宴の演出、準備、進行 演習
	3	披露宴の料理別料飲サービス
	4	披露宴の料理別料飲サービス 演習
	5	付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム）
	6	付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け）
	7	付帯サービスの基礎知識演習 1
	8	付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ）
	9	付帯サービスの基礎知識（装花）
	10	付帯サービスの基礎知識演習 2
	11	付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ）
	12	付帯サービスの基礎知識（引き出物）
	13	付帯サービスの基礎知識演習 3
	14	結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
	15	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルブライダル実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ホテルブライダルスタッフが知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ホテルブライダルの基礎についての理解を深め、ブライダル検定 2 級レベルの知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	項目別演習 ブライダルプロデュース、業界全体
	2	項目別演習 見合い・結納
	3	項目別演習 挙式
	4	項目別演習 披露宴
	5	項目別演習 付帯サービス
	6	総合問題演習1
	7	総合問題演習2
	8	総合問題演習3
	9	総合問題演習4
	10	総合問題演習5
	11	総合問題演習6
	12	総合問題演習7
	13	総合問題演習8
	14	総合問題演習9
	15	学内 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	色彩に関する基本ルールを学び理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩に関する基本的な知識を身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	基本 ガイダンス 各分野における色彩の活用例 色彩とその効果 カラーダイヤル作成
	2	基本 色の分類と三属性
	3	基本 PCCS 【2 章チェックテスト】
	4	基本 色はなぜ見えるのか 光と色①
	5	基本 色はなぜ見えるのか 光と色② 照明と色の見え方
	6	基本 眼のしくみ
	7	基本 混色 【3 章チェックテスト】
	8	基本 色の心理効果
	9	基本 色の視覚効果①
	10	基本 色の視覚効果② 【4 章チェックテスト】
	11	基本 配色の基本 色相からの配色
	12	基本 配色の基本 トーンからの配色 ・ 配色技法
	13	基本 配色イメージ 色名と基本色彩語 【5 章チェックテスト】
	14	基本 ファッション色彩と配色
	15	基本 インテリアと色彩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考	問題集における「2 章～5 章のチェックテスト」にて採点	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	色彩基礎の知識を活用し、色彩検定 3 級レベルの知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	色彩検定 3 級に合格できるレベルの知識を身に着ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	基礎演習 色の分類と三属性
	2	基礎演習 PCCS
	3	基礎演習 光と色・照明と色の見え方
	4	基礎演習 眼のしくみ
	5	基礎演習 混色
	6	基礎演習 心理効果・視覚効果
	7	基礎演習 配色（色相からの配色 トーンからの配色）
	8	基礎演習 配色イメージと色名と基本色彩語
	9	基礎演習 ファッションとインテリア
	10	総合力問題演習① 色の分類と三属性復習【授業内チェックテスト】
	11	総合力問題演習② PCCS復習【授業内チェックテスト】
	12	総合力問題演習③ 眼のしくみ復習【授業内チェックテスト】
	13	検定直前対策① 苦手範囲復習
	14	検定直前対策② 苦手範囲復習
	15	検定直前対策③ 苦手範囲復習
	16	検定直前対策④ 光と色復習
	17	検定直前対策⑤ 苦手範囲復習
	18	検定直前対策⑥ 苦手範囲復習
	19	検定直前対策⑦ 色彩心理復習
	20	検定直前対策⑧ 苦手範囲復習
	21	検定直前対策⑨ 苦手範囲復習
	22	検定直前対策⑩ 色彩調和復習
	23	検定直前対策⑪ 苦手範囲復習
	24	検定直前対策⑫ 苦手範囲復習
	25	検定直前対策⑬ ファッション復習
	26	検定直前対策⑭ 苦手範囲復習
	27	検定直前対策⑮ 苦手範囲復習
	28	検定直前対策⑯ インテリア復習
	29	検定直前対策⑰ 苦手範囲復習【授業内チェックテスト】
	30	検定直前対策⑱ 苦手範囲復習【授業内チェックテスト】
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考	総合力問題演習 3 回ならびに、最後の直前対策 2 回分でスコアをつける	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	【第一印象向上対策】初級① 愛想・愛嬌について理解する
	2	【第一印象向上対策】初級② 接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい
	3	【第一印象向上対策】初級③ 敬語トレーニング
	4	【第一印象向上対策】初級④ 会話形式でのトレーニング
	5	【第一印象向上対策】初級⑤ 会話形式でのトレーニング
	6	【表情力向上対策】中級① 会話形式でのトレーニング
	7	【表情力向上対策】中級② 会話形式でのトレーニング
	8	【表情力向上対策】中級③ 会話形式でのトレーニング
	9	【表情力向上対策】中級④ 会話形式でのトレーニング
	10	【表情力向上対策】中級⑤ 会話形式でのトレーニング
	11	【会話力向上対策】上級① 販売接客トレーニング①
	12	【会話力向上対策】上級② 販売接客トレーニング②
	13	【会話力向上対策】上級③ 販売接客トレーニング③
	14	【会話力向上対策】上級④ 販売接客トレーニング④
	15	【会話力向上対策】上級⑤ 販売接客トレーニング⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	浴衣着付け 1
	2	浴衣着付け 2
	3	浴衣着付け 3
	4	浴衣着付け 4
	5	浴衣着付けに関する ディスカッション
	6	浴衣着付けに関する レポート作成
	7	婚礼和装 1
	8	婚礼和装 2
	9	婚礼和装に関する レポート作成
	10	総合演習 1
	11	総合演習 2
	12	総合演習 3
	13	総合演習 4
	14	総合演習 5
	15	総合演習 6
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	オリジナルウェディングの作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	挙式のコンセプトテーマ・場所の検討
	2	各自の考え（やってみたいこと・テーマ）を発表し、挙式場所・テーマを決定する。
	3	必要なアイテムのリストアップ
	4	招待状作成①
	5	招待状の発送（1 年生・管理職・教諭へ）
	6	進行の確認、台本作成
	7	台本作成・アイテム確認、作成
	8	司会コメント・動きシート（同線・タイミング・準備物）作成
	9	音楽ピックアップ、使用箇所・タイミング決定
	10	総合演習①
	11	総合演習②
	12	総合演習③
	13	総合演習④
	14	発表会（総評（スコア付け）実施。）
	15	振り返り
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	旅行業界研究	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	旅行観光業界の業務内容、業界の現在と今後	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	講演を聴講し意識を高め就職活動の糧とする	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	日本におけるツーリズム産業の現状と今後
	2	日本におけるツーリズム産業の現状と今後演習
	3	仕事紹介：カウンター接客（個人）
	4	カウンター接客（個人）演習
	5	仕事紹介：団体旅行営業（法人）
	6	団体旅行営業（法人）演習
	7	仕事紹介：添乗業務（国内）
	8	添乗業務（国内）演習
	9	仕事紹介：添乗業務（海外）
	10	添乗業務（海外）演習
	11	仕事紹介：旅行企画（ツアープラン）
	12	旅行企画（ツアープラン）演習
	13	業界に就職するために必要なこと
	14	業界に求められる人物像
	15	業界に就職するために必要なこと、人物像について演習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道業界研究	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	鉄道業界についての研究	
授業の進め方	講義および外部訪問	
達成目標	鉄道業界を知り、就職活動に役立てることができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	鉄道業界について
	2	鉄道業界における生活サービスとその効果 1
	3	鉄道業界における生活サービスとその効果 2
	4	鉄道業界の採用試験について
	5	クレペリン検査
	6	駅務とキャリアプラン
	7	乗務とキャリアプラン
	8	訪問先事前研究
	9	鉄道会社訪問
	10	訪問先事前研究
	11	鉄道会社訪問
	12	訪問先事前研究
	13	鉄道会社訪問
	14	企業研究レポートの作成
	15	振り返りおよび共有
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	旅行・エアライン業界業務研究	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	旅行観光業界の業務内容、業界の現在と今後	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	講演を聴講し意識を高め就職活動の糧とする	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	旅行の仕入れとランドオペレーターの仕事
	2	ヨーロッパの現状について
	3	求める人物像、企業の取り組み①
	4	求める人物像、企業の取り組み②
	5	旅行観光業界、バス会社の業務
	6	求める人物像、企業の取り組み③
	7	添乗業務について（会社説明あり）
	8	今後の旅行業界について
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	添乗業務知識	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分		
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	添乗員の仕事はガイドではない、幅広い知識とホスピタリティが求められることを知る	
授業の進め方	座学と実体験を通じ習得する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	旅程管理研修（JTB総研）	
特記		
授業計画	1	添乗員とは旅の演出家である
	2	大手旅行会社ベスト 5、電鉄系旅行会社、インハウス系旅行会社の分析
	3	大手旅行会社店舗見学
	4	店舗見学から得たこと
	5	添乗員は 2 種類ある（プロ添、営業マン）
	6	営業ロールプレイング（団体営業／学校編）
	7	添乗員は機内で出入国カードを代筆する
	8	添乗員は空港でチェックイン手続きをする
	9	空港見学
	10	空港チェックインロールプレイング
	11	添乗員は常にリスクを想定する（行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ）Ⅰ
	12	添乗員は常にリスクを想定する（行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ）Ⅱ
	13	バスアナウンスの台本を作る
	14	バスアナウンスの実施（教室内）
	15	効果測定（チェックイン業務、出入カード作成、バスアナウンス）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	JR時刻表	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	どのページに何があるか即座に対応できるレベルを目指す	
授業の進め方	JR時刻表を使用し、約1000ページある情報を把握する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	J R 時刻表	
特記		
授業計画	1	JR時刻表で調べられる事
	2	時刻表を見ながら東京駅見学
	3	時刻表リサーチ 東北新幹線・北海道新幹線編
	4	時刻表リサーチ 北陸新幹線編・東海道新幹線編
	5	時刻表リサーチ 寝台特急・特急列車編
	6	時刻表リサーチ ローカル編
	7	時刻表リサーチ フライトスケジュール編
	8	時刻表リサーチ バス編
	9	車両編成について
	10	JR時刻表を使って国内プランニングⅠ
	11	JR時刻表を使って国内プランニングⅡ
	12	JR時刻表を使って国内プランニングⅢ
	13	JR時刻表を使って国内プランニングⅣ
	14	JR時刻表を使って国内プランニングⅤ
	15	効果測定（テスト）
成績評価方法 （試験実施方法）	プランニングシート50点、テスト50点	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	観光英語 3 級 1 0 月受験（答練期）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1 年次10月に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Test 23 - Reading Complete practice test questions
	2	Test 23 - Reading discuss the answers and identify target language
	3	Test 23 - Reading Vocabulary check test
	4	Test 23 - Listening Complete practice test questions
	5	Test 23 - Listening discuss the answers and identify target language
	6	Test 23 - Listening Vocabulary check test
	7	Test 24 - Reading Complete practice test questions
	8	Test 24 - Reading discuss the answers and identify target language
	9	Test 24 - Reading Vocabulary check test
	10	Test 24 - Listening Complete practice test questions
	11	Test 24 - Listening discuss the answers and identify target language
	12	Test 24 - Listening Vocabulary check test
	13	Test 25 - Reading Complete practice test questions
	14	Test 25 - Reading discuss the answers and identify target language
	15	Test 25 - Reading Vocabulary check test
	16	Test 25 - Listening Complete practice test questions
	17	Test 25 - Listening discuss the answers and identify target language
	18	Test 25 - Listening Vocabulary check test
	19	Test 23 - Reading Complete practice test questions
	20	Test 23 - Listening discuss the answers and identify target language
	21	Test 23 - Reading Vocabulary check test
	22	Test 24 - Reading Complete practice test questions
	23	Test 24 - Listening discuss the answers and identify target language
	24	Test 24 - Reading Vocabulary check test
	25	Test 25 - Reading Complete practice test questions
	26	Test 25 - Listening discuss the answers and identify target language
	27	Test 25 - Reading Vocabulary check test
	28	Vocabulary check test
	29	Review of topics - student and instructor choice
	30	Review of topics - student and instructor choice
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策 I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	英検準二級（4 月から 9 月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1 年次10月に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Eiken Grade 5 - 2018 test 2 (handout)
	2	Eiken Grade 5 - 2018 test 2 (handout)
	3	Eiken Grade 4 - 2018 test 1 (handout)
	4	Eiken Grade 4 - 2018 test 1 (handout)
	5	Eiken Grade 3 - 2019 test 3 (handout)
	6	Eiken Grade 3 - 2019 test 3 (handout)
	7	Eiken Pre 2nd Grade 2020 textbooktest 2019-2
	8	Eiken Pre 2nd Grade 2020 textbooktest 2019-2
	9	Textbook - test 2019-2
	10	Textbook - test 2019-2
	11	Textbook - test 2019-2 interview cards (page 36-39)writing prompt (page 30)
	12	Textbook - test 2019-2 interview cards (page 36-39)writing prompt (page 30)
	13	Textbook - test 2019-1
	14	Textbook - test 2019-1
	15	Textbook - test 2019-1 interview cards (page 60-63)writing prompt (page 54)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	英検準二級 1 0 月受験（1 0 月から 1 1 月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1 年次10月に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Textbook - test 2019-2 interview cards (page 36-39)writing prompt (page 30)
	2	Textbook - test 2019-1
	3	Textbook - test 2019-1 interview cards (page 60-63)writing prompt (page 54)
	4	Textbook - test 2018-3
	5	Textbook - test 2018-3 interview cards (page 84-87) writing prompt (page 78)
	6	Textbook - test 2018-3
	7	Textbook - test 2018-3 interview cards (page 84-87) writing prompt (page 78)
	8	Textbook - test 2017-2
	9	Textbook - test 2017-2
	10	Textbook - test 2018-2 interview cards (page 108-111)writing prompt (page 102)
	11	Textbook - test 2018-1
	12	Textbook - test 2018-1 interview cards (page 132-135)writing prompt (page 126)
	13	Textbook - test 2017-3
	14	Textbook - test 2017-3 interview cards (page 154-157)
	15	Final review and Q&A
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	英検二級（1 月から 3 月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	2 年次に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Eiken Grade 3 2019 test book review
	2	Eiken Grade 3 2019 test book review
	3	Eiken Grade pre 2 2019 test book review
	4	Eiken Grade pre 2 2019 test book review
	5	Eiken Grade 2 2019 test book introduction
	6	Eiken Grade 2 2019 test booktest 2018-2
	7	Textbook - test 2018-2 interview cards (page 38-41)writing prompt (page 32)
	8	Textbook - test 2018-1
	9	Textbook - test 2018-1
	10	Textbook - test 2018-1 interview cards (page 64-67)
	11	Textbook - test 2018-1 writing prompt (page 58)
	12	Textbook - test 2017-3
	13	Textbook - test 2017-3
	14	Textbook - test 2017-3 interview cards (page 80-93) writing prompt (page 84)
	15	Textbook - test 2017-2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	英検二級・TOEIC（4 月から 9 月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	2 年次に受験する検定試験合格および高得点を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Part 1 - first practice/analysis
	2	Part 1 - practice and check
	3	Part 1 - practice and check
	4	Part 2 - analysis
	5	Part 2 - analysis continued
	6	Part 2 - analysis continued
	7	Part 2 - practice and check
	8	Part 2 - practice and check
	9	Method booklet - part 10 (advice for Parts 3 and 4)Part 3 - first practice Part 3 - analysis
	10	Part 3 - analysis continued
	11	Part 3 - practice and check
	12	Part 4 - first practice
	13	Part 4 - analysis continued
	14	Part 4 - practice and check
	15	Part 4 - practice and check
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅴ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	TOEIC（1 0 月から 1 1 月）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	2 年次に受験する試験で高得点を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Part 5 - first practice/analysis
	2	Part 5 - first practice/analysis continued
	3	Part 5 - practice and check
	4	Part 5 - practice and check
	5	Part 6 - first practice/analysis
	6	Part 6 - first practice/analysis continued
	7	Mini Test Review Mini Test answers
	8	Review Mini Test answers continued
	9	Mini Test
	10	Review Mini Test answers
	11	Listening Comprehension Drills
	12	Reading Comprehension Drills
	13	Listening Comprehension Drills
	14	Reading Comprehension Drills
	15	Final review - teacher and student choice of topics
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール応用
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講区分	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2 級合格できるレベルのスキルを身につける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義
	2 1 章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー
	3 2 章：プロトコールの原則、席次例
	4 2 章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物
	5 2 章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション
	6 3 章：メラビアンの法則、礼装の基準
	7 3 章：贈答、手紙のマナー
	8 4 章：ビジネスマナー、名刺の扱い方
	9 4 章：電話対応、トラブル対応、来客対応
	10 4 章：ビジネス文書、押印、電子メール
	11 5 章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法
	12 5 章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー
	13 6 章：お酒のマナー
	14 7 章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼
	15 8 章：結婚の変遷、結婚式のマナー
	16 9 章：仏式の葬儀、神式の葬儀
	17 9 章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー
	18 10 章：1 月から12 月の行事
	19 序章・1 章の集中講義、序章・1 章を範囲とした確認テスト
	20 2 章の集中講義、2 章を範囲とした確認テスト
	21 3 章の集中講義、3 章を範囲とした確認テスト
	22 4 章の集中講義、4 章を範囲とした確認テスト
	23 5 章の集中講義、5 章を範囲とした確認テスト
	24 6 章の集中講義、6 章を範囲とした確認テスト
	25 7 章の集中講義、7 章を範囲とした確認テスト
	26 8 章の集中講義、8 章を範囲とした確認テスト
	27 9 章の集中講義、9 章を範囲とした確認テスト
	28 10 章の集中講義、10 章を範囲とした確認テスト
	29 過去問演習①、苦手克服プリント
	30 過去問演習②、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ツアープランニングⅠ		
実務家教員	○		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制		
履修年次	1 年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間		
授業回数	4 5 回		
授業概要	ツアープランニング（海外）		
授業の進め方	テキストによる講義と現状研究から総合演習により企画書作成およびプレゼン評価		
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう		
教科書	配布プリント・資料		
特記	各種サービス業界（旅行観光業界等）で勤務経験のある教員による企画立案手法に関する指導		
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1	31 プラン内容の確認
	2	ツアープランニングの基礎知識2	32 企画書修正1
	3	ツアープランニングの基礎知識3	33 企画書修正2
	4	ツアープランニングの基礎知識4	34 プレゼン発表練習1
	5	旅行会社のツアー研究1	35 プレゼン発表練習2
	6	旅行会社のツアー研究2	36 プレゼン発表練習3
	7	旅行会社のツアー研究3	37 プレゼン発表練習4
	8	旅行会社のツアー研究4	38 プレゼン発表練習5
	9	候補地の調査1	39 全体発表
	10	候補地の調査2	40 現地研修1
	11	候補地の調査3	41 現地研修2
	12	候補地の調査4	42 現地研修3
	13	ツアープランの検討	43 現地研修4
	14	ツアープランの検討	44 現地研修5
	15	ツアープランの検討	45 現地研修6
	16	ツアープランの検討	
	17	ツアープランの検討	
	18	ツアープランニング	
	19	ツアープランニング	
	20	ツアープランニング	
	21	ツアープランニング	
	22	ツアープランニング	
	23	ツアープランニング	
	24	ツアープランニング	
	25	ツアープランニング	
	26	企画書作成1	
	27	企画書作成2	
	28	企画書作成3	
	29	企画書作成4	
	30	企画書作成5	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内ツアープランニング	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ツアープランニング（国内）	
授業の進め方	テキストによる講義と現状研究から総合演習により企画書作成およびプレゼン評価	
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1
	2	ツアープランニングの基礎知識2
	3	ツアープランニングの基礎知識3
	4	旅行会社のツアー研究1
	5	旅行会社のツアー研究2
	6	旅行会社のツアー研究3
	7	候補地の調査1
	8	候補地の調査2
	9	候補地の調査3
	10	ツアープランの検討
	11	ツアープランの検討
	12	ツアープランの検討
	13	ツアープランニング
	14	ツアープランニング
	15	ツアープランニング
	16	ツアープランニング
	17	ツアープランニング
	18	ツアープランニング
	19	企画書作成1
	20	企画書作成2
	21	企画書作成3
	22	プラン内容の確認
	23	企画書修正1
	24	企画書修正2
	25	プレゼン発表練習1
	26	プレゼン発表練習2
	27	プレゼン発表練習3
	28	プレゼン発表練習4
	29	プレゼン発表練習5、当日の流れ確認
	30	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	考え方①
	4	考え方②
	5	発表①
	6	発表②
	7	発表③
	8	個人研究①
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（地理）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内地理について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	国内の観光地理が理解できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	北海道
	2	東北地方
	3	関東地方
	4	甲信越地方
	5	北陸地方
	6	中部地方
	7	近畿地方
	8	中国・四国地方
	9	九州・沖縄地方
	10	日本の国立公園と世界遺産
	11	日本の代表的な温泉
	12	日本の自然景勝地1
	13	日本の自然景勝地2
	14	日本の代表的な建造物について
	15	日本の主要な観光地情報
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内観光資源応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内地理検定対策	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験に向けて知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	地方別講義①（北海道）
	2	問題演習（過去問Ⅰ 1巡目）
	3	地方別講義②（東北地方）
	4	問題演習（過去問Ⅱ 1巡目）
	5	地方別講義③（関東地方）
	6	問題演習（過去問Ⅲ 1巡目）
	7	地方別講義④（中部・北陸地方）
	8	問題演習（過去問Ⅳ 1巡目）
	9	地方別講義⑤（近畿地方）
	10	問題演習（過去問Ⅴ 1巡目）
	11	地方別講義⑥（中国・四国地方）
	12	問題演習（過去問Ⅵ 1巡目）
	13	地方別講義⑦（九州地方・沖縄）
	14	問題演習（過去問Ⅶ 1巡目）
	15	問題演習（過去問Ⅷ 1巡目）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内観光資源応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内地理検定対策	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験に向けて知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	資源別講義①（温泉）
	2	問題演習（過去問Ⅰ 2巡目）
	3	資源別講義②（半島・岬）
	4	問題演習（過去問Ⅱ 2巡目）
	5	資源別講義③（その他自然①）
	6	問題演習（過去問Ⅲ 2巡目）
	7	資源別講義④（その他自然②）
	8	問題演習（過去問Ⅳ 2巡目）
	9	資源別講義⑤（土産・特産物）
	10	問題演習（過去問Ⅴ 2巡目）
	11	資源別講義⑥（世界遺産・国立公園）
	12	問題演習（過去問Ⅵ 2巡目）
	13	資源別講義⑦（行事・祭り）
	14	問題演習（過去問Ⅶ 2巡目）
	15	問題演習（過去問Ⅷ 2巡目）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル接客 I
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング
	2 基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方
	3 会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う
	4 基本動作 入退室
	5 会話力 聴き方 コミュニケーションの目的・手段
	6 会話力 ボイストレーニング 1 発声基礎①
	7 基本動作 電話かけ
	8 会話力 敬語基礎 1 正しい日本語
	9 会話力 ボイストレーニング 2 発声基礎②・敬語演習
	10 基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと
	11 会話力 敬語基礎 2 正しい日本語 2 ※敬語テスト 1
	12 会話力 ボイストレーニング 3 発声基礎③・敬語演習
	13 基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎 ※敬語テスト 2
	14 基本動作 お皿のサービス
	15 会話力 ボイストレーニング 4 発声基礎④・敬語演習
	16 基本動作 メモ 会場内でのサービス ※敬語テスト 3
	17 応用動作 館内案内マナー 基礎①
	18 会話力 ボイストレーニング 5・5 W 2 H ナンバリング
	19 基本動作 結婚式の 1 日・披露宴の流れを理解する ※敬語テスト 4
	20 応用動作 館内案内マナー 基礎②
	21 会話力 ボイストレーニング 6・AIDMA 文章の作成
	22 応用動作 料飲サービス ※敬語テスト 5
	23 応用動作 館内案内マナー 反復練習
	24 表現力 ボイストレーニング 7・ナンバリング文章の応用
	25 テスト 料飲サービステスト
	26 応用動作 館内案内マナー 反復練習（次回テスト）
	27 表現力 ボイストレーニング 8・ナンバリング文章の応用 2
	28 応用動作 館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施）
	29 応用動作 館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施）
	30 表現力 ナンバリングを利用した文章作成テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	総合力問題演習 3 回ならびに、最後の直前対策 2 回分でスコアをつける

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実習 I
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業回数	1 5 回
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 インターンシップについての指導と応募書類作成
	2 立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応
	3 テーブルセッティング・設営基礎
	4 テーブルセッティング・設営基礎 演習・テスト
	5 席次・配席表づくり
	6 披露宴進行の理解 1
	7 披露宴進行の理解 2
	8 オリジナル進行表作成
	9 料飲サービス演習
	10 料飲サービステスト
	11 キャプテンの動き 1
	12 キャプテンの動き 2
	13 キャプテンの動き演習・テスト
	14 披露宴入場時の動きのパーツ練習
	15 披露宴入場時の動きをチームにて実践
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	インターンシップ直前ガイダンス
	2	実際の会場にてインターンシップ
	3	実際の会場にてインターンシップ
	4	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	5	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演1
	6	実際の会場にてインターンシップ
	7	実際の会場にてインターンシップ
	8	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	9	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演2
	10	実際の会場にてインターンシップ
	11	実際の会場にてインターンシップ
	12	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	13	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演3
	14	実際の会場にてインターンシップ
	15	実際の会場にてインターンシップ
	16	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	17	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演4
	18	実際の会場にてインターンシップ
	19	実際の会場にてインターンシップ
	20	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	21	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演5
	22	実際の会場にてインターンシップ
	23	実際の会場にてインターンシップ
	24	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	25	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演6
	26	実際の会場にてインターンシップ
	27	実際の会場にてインターンシップ
	28	実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成
	29	【実務家講演】ホテル・ブライダル現場についての講演7
	30	インターンシップ振り返り（ディスカッション・レポート作成）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	9 0 時間	
授業回数	1 8 日以上	
授業概要	学内にて実技、もしくは外部ホテルで働き、ホテル業務の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける	
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える	
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、言葉遣いとは
	2	ホテル業務の再確認
	3	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	4	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	5	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	6	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	7	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	8	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	9	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	10	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	11	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	12	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	13	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	14	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	15	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	16	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	17	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	18	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実技 1 0 0 % 評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル業界研究	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	外部企業による講演	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	講演を聴講し就職活動の糧とする	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホテルのおもてなし
	2	ホテル講座
	3	テーブルマナー講座
	4	フロント部門業務について
	5	料飲部門について
	6	宿泊部門業務の仕事内容
	7	ホテル業界で求められる人物像
	8	会員制ホテルの特徴と今後
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ホテルの基本、宿泊部門の業務、料飲部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ホテル産業の概要、宿泊部門・料飲部門・宴会部門の業務の内容が理解できる	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト
	2	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト
	3	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト
	4	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト
	5	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト
	6	マーケティング部門①組織と業務役割、売上予算作成業務
	7	マーケティング部門②マネジメント、宴会宿泊婚礼セールス
	8	総務人事部門①総務業務（オフィス管理、文書管理）、人事業務
	9	総務人事部門②庶務、法務、株主、労働基準法
	10	施設管理部門① I S O 活動の取り組み、省エネとエネルギー管理
	11	施設管理部門②関係法令（建築基準法、大気汚染防止法等）
	12	仕入購買部門①業務役割、購買依頼～伝票集計
	13	仕入購買部門②衛生管理手法（H A C C P）畜産物
	14	経理会計部門①経理、収納課、クレジット課業務
	15	経理会計部門②減価償却、損益計算書、予算管理基本知識
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	宴会部門、調理部門、マーケティング部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ホテル実務Ⅲと合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B1 級合格を目指す	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、二章「宿泊部門」集中講義
	2	三章「料飲部門」集中講義、四章「宴会部門」集中講義
	3	五章「宴会部門」集中講義、一章～五章確認テスト
	4	六章「マーケティング部門」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト
	5	七章「総務人事部門」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト
	6	八章「施設管理部門」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト
	7	九章「仕入購買部門」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト
	8	十章「経理会計部門」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト
	9	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	10	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	11	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	12	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	13	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	14	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	15	過去問からシャッフル問題200問、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	宿泊プランニング
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	ホテルマーケティングの知識を基に、宿泊プランを考える
授業の進め方	適宜講義と企画内容のフィードバックを交え、グループごとにプランを考える
達成目標	グループごとにオリジナル宿泊プランを考え発表できる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 概要・趣旨の説明、企画ホテル名発表
	2 企画ホテルの施設確認、過去の宿泊プランの内容確認
	3 企画ホテルの過去の宿泊プランの内容確認と分析
	4 宿泊プランのターゲット分析
	5 宿泊プランのターゲット分析
	6 宿泊プランの原案作成、内容検討
	7 宿泊プランの原案作成、内容検討
	8 企画原案のプレゼンテーションとフィードバック
	9 企画の修正
	10 企画の修正
	11 企画の修正
	12 企画の修正
	13 修正案の確認
	14 宿泊プラン作成作業
	15 宿泊プラン作成作業
	16 宿泊プラン作成作業
	17 中間プレゼンテーション／修正点指摘
	18 価格設定のポイント
	19 宿泊プラン修正作業
	20 宿泊プラン修正作業
	21 中間プレゼンテーション／修正点指摘
	22 最終プレゼンテーションについて確認
	23 宿泊プラン完成作業
	24 宿泊プラン完成作業
	25 宿泊プラン完成作業
	26 宿泊プラン完成作業
	27 宿泊プラン完成作業
	28 プレゼンテーションリハーサル
	29 プレゼンテーション最終リハーサル
	30 宿泊プランプレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルマーケティング応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	PCPホテルマーケティング	
授業の進め方	テキストによる講義を中心に進める	
達成目標	ホテルにおける会計の特徴を説明できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ホテル会計の特徴
	2	宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価
	3	レベニューマネジメントの実例
	4	料飲部門の売上管理と売上分析
	5	料飲原価管理
	6	ホテルの支出
	7	ホテルの仕入れ管理
	8	ホテルにおける資産管理
	9	ホテル会計統一制度とは
	10	ホテルにおける財務的な特徴
	11	部門別損益計算書 宿泊部門・料飲部門
	12	ホテル業の損益計算書I
	13	ホテル業態による利益率の違い
	14	経済環境による売上の変化
	15	ホテルにおける経営特性
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホスピタリティとマナー
	2	ホテルスタッフの立居振舞
	3	ベルサービスの対応（クロークでの対応）
	4	ベルサービスの対応（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	5	ベルサービスの対応（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	6	フロント対応の流れ（チェックイン）
	7	フロント対応の流れ（チェックアウト）
	8	コンシェルジュ業務
	9	外客接遇
	10	海外からのお客様のリクエスト対応
	11	レストランのサプライズサービス
	12	結婚披露宴のサービスの流れ
	13	宴会場での料理サービス方法
	14	リゾートホテルのサービス／旅館のサービス
	15	ホテルの勤務形態
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文字・語彙・文法問題演習1
	2	文字・語彙・文法問題演習2
	3	文字・語彙・文法問題演習3
	4	文字・語彙・文法問題演習4
	5	文字・語彙・文法問題演習5
	6	聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)1
	7	聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)2
	8	聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)3
	9	聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)4
	10	聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)5
	11	読解 内容理解・短文1
	12	読解 内容理解・短文2
	13	読解 内容理解・短文3
	14	読解 内容理解・短文4
	15	読解 内容理解・短文5
	16	読解 統合理解1
	17	読解 統合理解2
	18	読解 統合理解3
	19	読解 統合理解4
	20	読解 統合理解5
	21	模試第1回 言語知識・読解
	22	模試第1回 聴解、言語知識解説
	23	模試第2回 言語知識・読解
	24	模試第2回 聴解、言語知識解説
	25	模試第3回 言語知識・読解
	26	模試第3回 聴解、言語知識解説
	27	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成上級日本語1
	28	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語2
	29	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語3
	30	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語4
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科2年制	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	語彙 実力養成1
	2	語彙 実力養成2
	3	語彙 実力養成3
	4	語彙 実力養成4
	5	語彙 実力養成5
	6	文法 実力養成1
	7	文法 実力養成2
	8	文法 実力養成3
	9	文法 実力養成4
	10	文法 実力養成5
	11	聴解 実力養成1
	12	聴解 実力養成2
	13	聴解 実力養成3
	14	聴解 実力養成4
	15	聴解 実力養成5
	16	読解 実力養成1
	17	読解 実力養成2
	18	読解 実力養成3
	19	読解 実力養成4
	20	読解 実力養成5
	21	模試第1回 言語知識・読解
	22	模試第1回 聴解、言語知識解説
	23	模試第2回 言語知識・読解
	24	模試第2回 聴解、言語知識解説
	25	模試第3回 言語知識・読解
	26	模試第3回 聴解、言語知識解説
	27	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語1
	28	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語2
	29	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語3
	30	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成 上級日本語4
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	語彙 実力演習1
	2	語彙 実力演習2
	3	語彙 実力演習3
	4	語彙 実力演習4
	5	語彙 実力演習5
	6	文法 実力演習1
	7	文法 実力演習2
	8	文法 実力演習3
	9	文法 実力演習4
	10	文法 実力演習5
	11	聴解 実力演習1
	12	聴解 実力演習2
	13	聴解 実力演習3
	14	聴解 実力演習4
	15	聴解 実力演習5
	16	読解 実力演習1
	17	読解 実力演習2
	18	読解 実力演習3
	19	読解 実力演習4
	20	読解 実力演習5
	21	模試第1回 言語知識・読解
	22	模試第1回 聴解、言語知識解説
	23	模試第2回 言語知識・読解
	24	模試第2回 聴解、言語知識解説
	25	模試第3回 言語知識・読解
	26	模試第3回 聴解、言語知識解説
	27	模試第4回 言語知識・読解
	28	模試第4回 聴解、言語知識解説
	29	模試第5回 言語知識・読解
	30	模試第5回 聴解、言語知識解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文字・語彙・文法上級演習1
	2	文字・語彙・文法上級演習2
	3	文字・語彙・文法上級演習3
	4	文字・語彙・文法上級演習4
	5	文字・語彙・文法上級演習5
	6	聴解 上級演習1
	7	聴解 上級演習2
	8	聴解 上級演習3
	9	聴解 上級演習4
	10	聴解 上級演習5
	11	読解 上級演習1
	12	読解 上級演習2
	13	読解 上級演習3
	14	読解 上級演習4
	15	読解 上級演習5
	16	模試第1回 言語知識・読解
	17	模試第1回 聴解、言語知識解説
	18	模試第2回 言語知識・読解
	19	模試第2回 聴解、言語知識解説
	20	模試第3回 言語知識・読解
	21	模試第3回 聴解、言語知識解説
	22	模試第4回 言語知識・読解
	23	模試第4回 聴解、言語知識解説
	24	模試第5回 言語知識・読解
	25	模試第5回 聴解、言語知識解説
	26	模試第6回 言語知識・読解
	27	模試第6回 聴解、言語知識解説
	28	復習演習1
	29	復習演習2
	30	復習演習3
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科2年制	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションを様々なシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界におけるコミュニケーションの重要性
	2	「自己紹介」1
	3	「自己紹介」2
	4	「自己紹介」3
	5	「自己紹介」4
	6	「自己紹介」5
	7	「自己紹介」6
	8	「自己紹介」7
	9	「自己紹介」8
	10	「自己紹介」9
	11	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」1
	12	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」2
	13	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」3
	14	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」4
	15	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」5
	16	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」6
	17	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」7
	18	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」8
	19	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」9
	20	「ホテル館内案内」1
	21	「ホテル館内案内」2
	22	「ホテル館内案内」3
	23	「ホテル館内案内」4
	24	「ホテル館内案内」5
	25	「ホテル館内案内」6
	26	「ホテル館内案内」7
	27	「ホテル館内案内」8
	28	「ホテル館内案内」9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションを様々なシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界におけるコミュニケーションの重要性
	2	「客室内設備、使用方法の説明」 1
	3	「客室内設備、使用方法の説明」 2
	4	「客室内設備、使用方法の説明」 3
	5	「客室内設備、使用方法の説明」 4
	6	「客室内設備、使用方法の説明」 5
	7	「客室内設備、使用方法の説明」 6
	8	「客室内設備、使用方法の説明」 7
	9	「客室内設備、使用方法の説明」 8
	10	「客室内設備、使用方法の説明」 9
	11	「館内レストランの案内」 1
	12	「館内レストランの案内」 2
	13	「館内レストランの案内」 3
	14	「館内レストランの案内」 4
	15	「館内レストランの案内」 5
	16	「館内レストランの案内」 6
	17	「館内レストランの案内」 7
	18	「館内レストランの案内」 8
	19	「館内レストランの案内」 9
	20	「ホテル周辺 観光案内」 1
	21	「ホテル周辺 観光案内」 2
	22	「ホテル周辺 観光案内」 3
	23	「ホテル周辺 観光案内」 4
	24	「ホテル周辺 観光案内」 5
	25	「ホテル周辺 観光案内」 6
	26	「ホテル周辺 観光案内」 7
	27	「ホテル周辺 観光案内」 8
	28	「ホテル周辺 観光案内」 9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションを様々なシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界におけるコミュニケーションの重要性
	2	「自己紹介」応用1
	3	「自己紹介」応用2
	4	「自己紹介」応用3
	5	「自己紹介」応用4
	6	「自己紹介」応用5
	7	「自己紹介」応用6
	8	「自己紹介」応用7
	9	「自己紹介」応用8
	10	「自己紹介」応用9
	11	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用1
	12	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用2
	13	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用3
	14	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用4
	15	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用5
	16	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用6
	17	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用7
	18	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用8
	19	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」応用9
	20	「ホテル館内案内」応用1
	21	「ホテル館内案内」応用2
	22	「ホテル館内案内」応用3
	23	「ホテル館内案内」応用4
	24	「ホテル館内案内」応用5
	25	「ホテル館内案内」応用6
	26	「ホテル館内案内」応用7
	27	「ホテル館内案内」応用8
	28	「ホテル館内案内」応用9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションを様々なシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界におけるコミュニケーションの重要性
	2	「客室内設備、使用方法の説明」応用1
	3	「客室内設備、使用方法の説明」応用2
	4	「客室内設備、使用方法の説明」応用3
	5	「客室内設備、使用方法の説明」応用4
	6	「客室内設備、使用方法の説明」応用5
	7	「客室内設備、使用方法の説明」応用6
	8	「客室内設備、使用方法の説明」応用7
	9	「客室内設備、使用方法の説明」応用8
	10	「客室内設備、使用方法の説明」応用9
	11	「館内レストランの案内」応用1
	12	「館内レストランの案内」応用2
	13	「館内レストランの案内」応用3
	14	「館内レストランの案内」応用4
	15	「館内レストランの案内」応用5
	16	「館内レストランの案内」応用6
	17	「館内レストランの案内」応用7
	18	「館内レストランの案内」応用8
	19	「館内レストランの案内」応用9
	20	「ホテル周辺 観光案内」応用1
	21	「ホテル周辺 観光案内」応用2
	22	「ホテル周辺 観光案内」応用3
	23	「ホテル周辺 観光案内」応用4
	24	「ホテル周辺 観光案内」応用5
	25	「ホテル周辺 観光案内」応用6
	26	「ホテル周辺 観光案内」応用7
	27	「ホテル周辺 観光案内」応用8
	28	「ホテル周辺 観光案内」応用9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルキャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテル業務上必要な知識、人間関係構築方法などをより細かなシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様や従業員同士のコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界および業務に必要な知識について
	2	「ホテルで就きたい仕事」 1
	3	「ホテルで就きたい仕事」 2
	4	「ホテルで就きたい仕事」 3
	5	「ホテルで就きたい仕事」 4
	6	「ホテルで就きたい仕事」 5
	7	「ホテルで就きたい仕事」 6
	8	「ホテルで就きたい仕事」 7
	9	「ホテルで就きたい仕事」 8
	10	「ホテルで就きたい仕事」 9
	11	「入社時、異動時のあいさつ」 1
	12	「入社時、異動時のあいさつ」 2
	13	「入社時、異動時のあいさつ」 3
	14	「入社時、異動時のあいさつ」 4
	15	「入社時、異動時のあいさつ」 5
	16	「入社時、異動時のあいさつ」 6
	17	「入社時、異動時のあいさつ」 7
	18	「入社時、異動時のあいさつ」 8
	19	「入社時、異動時のあいさつ」 9
	20	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 1
	21	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 2
	22	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 3
	23	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 4
	24	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 5
	25	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 6
	26	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 7
	27	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 8
	28	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルキャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテル業務上必要な知識、人間関係構築方法などをより細かなシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様や従業員同士のコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界および業務に必要な知識について
	2	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 1
	3	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 2
	4	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 3
	5	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 4
	6	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 5
	7	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 6
	8	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 7
	9	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 8
	10	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」 9
	11	「電話応対 外線（お客様対応）」 1
	12	「電話応対 外線（お客様対応）」 2
	13	「電話応対 外線（お客様対応）」 3
	14	「電話応対 外線（お客様対応）」 4
	15	「電話応対 外線（お客様対応）」 5
	16	「電話応対 外線（お客様対応）」 6
	17	「電話応対 外線（お客様対応）」 7
	18	「電話応対 外線（お客様対応）」 8
	19	「電話応対 外線（お客様対応）」 9
	20	「予約応対（宿泊／レストラン）」 1
	21	「予約応対（宿泊／レストラン）」 2
	22	「予約応対（宿泊／レストラン）」 3
	23	「予約応対（宿泊／レストラン）」 4
	24	「予約応対（宿泊／レストラン）」 5
	25	「予約応対（宿泊／レストラン）」 6
	26	「予約応対（宿泊／レストラン）」 7
	27	「予約応対（宿泊／レストラン）」 8
	28	「予約応対（宿泊／レストラン）」 9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルキャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテル業務上必要な知識、人間関係構築方法などをより細かなシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様や従業員同士のコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界および業務に必要な知識について
	2	「ホテルで就きたい仕事」応用1
	3	「ホテルで就きたい仕事」応用2
	4	「ホテルで就きたい仕事」応用3
	5	「ホテルで就きたい仕事」応用4
	6	「ホテルで就きたい仕事」応用5
	7	「ホテルで就きたい仕事」応用6
	8	「ホテルで就きたい仕事」応用7
	9	「ホテルで就きたい仕事」応用8
	10	「ホテルで就きたい仕事」応用9
	11	「入社時、異動時のあいさつ」応用1
	12	「入社時、異動時のあいさつ」応用2
	13	「入社時、異動時のあいさつ」応用3
	14	「入社時、異動時のあいさつ」応用4
	15	「入社時、異動時のあいさつ」応用5
	16	「入社時、異動時のあいさつ」応用6
	17	「入社時、異動時のあいさつ」応用7
	18	「入社時、異動時のあいさつ」応用8
	19	「入社時、異動時のあいさつ」応用9
	20	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用1
	21	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用2
	22	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用3
	23	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用4
	24	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用5
	25	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用6
	26	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用7
	27	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用8
	28	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」応用9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルキャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ホテル業務上必要な知識、人間関係構築方法などをより細かなシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様や従業員同士のコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界および業務に必要な知識について
	2	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用1
	3	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用2
	4	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用3
	5	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用4
	6	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用5
	7	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用6
	8	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用7
	9	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用8
	10	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」応用9
	11	「電話応対 外線（お客様対応）」応用1
	12	「電話応対 外線（お客様対応）」応用2
	13	「電話応対 外線（お客様対応）」応用3
	14	「電話応対 外線（お客様対応）」応用4
	15	「電話応対 外線（お客様対応）」応用5
	16	「電話応対 外線（お客様対応）」応用6
	17	「電話応対 外線（お客様対応）」応用7
	18	「電話応対 外線（お客様対応）」応用8
	19	「電話応対 外線（お客様対応）」応用9
	20	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用1
	21	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用2
	22	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用3
	23	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用4
	24	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用5
	25	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用6
	26	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用7
	27	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用8
	28	「予約応対（宿泊／レストラン）」応用9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マナー接客基礎	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	サービス接客検定 3 級の理解	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験合格レベルに達する知識力を身に付ける	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	サービススタッフの資質①（必要とされる要件）
	2	サービススタッフの資質②（従業要件）
	3	専門知識①（サービス知識）
	4	専門知識②（従業知識）
	5	一般知識（社会常識）
	6	対人技能①（人間関係）
	7	対人技能②（接客知識）
	8	対人技能③（話し方）
	9	対人技能④（服装）
	10	実務技能①（問題処理）
	11	実務技能②（環境整備）
	12	実務技能③（金品管理）
	13	実務技能④（社交業務）
	14	項目別問題演習①
	15	項目別問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マナー接客応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	サービス接客検定 3 級の理解	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験合格レベルに達する知識力を身に付ける	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	サービススタッフの資質① 演習
	2	サービススタッフの資質② 演習
	3	専門知識① 演習
	4	専門知識② 演習
	5	一般知識① 演習
	6	一般知識② 演習
	7	対人技能① 演習
	8	対人技能② 演習
	9	実務技能① 演習
	10	実務技能② 演習
	11	過去問題演習①
	12	過去問題演習②
	13	過去問題演習③
	14	過去問題演習④
	15	過去問題演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス文書	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ビジネス社会で必要なビジネス文書の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネス文書作成能力を身につける	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	ビジネス文書の基礎
	2	社外文書 1
	3	社外文書 2
	4	社外文書 3
	5	社外文書 4
	6	社外文書 5
	7	社内文書 1
	8	社内文書 2
	9	社内文書 3
	10	社内文書 4
	11	社内文書 5
	12	封書の書き方
	13	送り状、FAX 送信案内
	14	E m a i l
	15	その他の文書
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実践演習（基礎）	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	題意を理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	審査基準の愛想・愛嬌について理解する①
	2	審査基準の愛想・愛嬌について理解する②
	3	接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい①
	4	接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい②
	5	敬語トレーニング①
	6	敬語トレーニング②
	7	教室をホテルに見立てて前回内容をトレーニング①
	8	教室をホテルに見立てて前回内容をトレーニング②
	9	敬語テスト①
	10	敬語テスト②
	11	接客応答①
	12	接客応答②
	13	接客応答③
	14	達成度テスト①
	15	達成度テスト②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実践演習（応用）	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	題意を理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	接客応答ロールプレイングテスト①
	2	接客応答ロールプレイングテスト②
	3	接客応答ロールプレイングテスト③
	4	販売ロールプレイング①
	5	販売ロールプレイング②
	6	販売ロールプレイング③
	7	販売ロールプレイング④
	8	販売ロールプレイングについてのグループディスカッション①
	9	販売ロールプレイングについてのグループディスカッション②
	10	総合演習①
	11	総合演習②
	12	総合演習③
	13	総合演習④
	14	達成度テスト①
	15	達成度テスト②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル理論基礎	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	H検定 B 2 級対策	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験レベルまで知識を習得し、合格を目指す	
教科書	教材・問題集	
特記		
授業計画	1	世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み
	2	「1」問題演習
	3	世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展
	4	「2」問題演習
	5	日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について
	6	「3」問題演習
	7	日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化
	8	「4」問題演習
	9	ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類
	10	「5」問題演習
	11	ホテルの基本②ホテル英語
	12	「6」問題演習
	13	宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割
	14	「7」問題演習
	15	宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識
	16	「8」問題演習
	17	料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割
	18	「9」問題演習
	19	料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識
	20	「10」問題演習
	21	宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割
	22	「11」問題演習
	23	宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識
	24	「12」問題演習
	25	調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性
	26	「13」問題演習
	27	調理部門②組織と業務役割(宴会調理含む)
	28	「14」問題演習
	29	調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
	30	「15」問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル理論応用	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	H検定 B 2 級対策	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験レベルまで知識を習得し、合格を目指す	
教科書	教材・問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト①
	2	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト②
	3	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト①
	4	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト②
	5	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト①
	6	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト②
	7	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト①
	8	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト②
	9	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト①
	10	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト②
	11	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	12	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	13	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	14	過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習
	15	過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習
	16	過去問⑥演習、解説、足切りした章の問題演習
	17	過去問⑦演習、解説、足切りした章の問題演習
	18	過去問⑧演習、解説、足切りした章の問題演習
	19	過去問⑨演習、解説、足切りした章の問題演習
	20	過去問⑩演習、解説、足切りした章の問題演習
	21	過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	22	過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	23	過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	24	過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	25	過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	26	過去問⑥演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	27	過去問⑦演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	28	過去問⑧演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	29	過去問⑨演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	30	過去問⑩演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	総合旅行受験対策（9 月）	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け総合的な知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	項目別答練①（出入国法令Ⅰ）
	2	項目別答練②（実務Ⅰ）
	3	項目別答練③（航空運賃Ⅰ）
	4	項目別答練④（地理・英語Ⅰ）
	5	項目別答練⑤（約款Ⅰ）
	6	項目別答練⑥（出入国法令Ⅱ）
	7	項目別答練⑦（実務Ⅱ）
	8	項目別答練⑧（航空運賃Ⅱ）
	9	項目別答練⑨（地理・英語Ⅱ）
	10	項目別答練⑩（約款Ⅱ）
	11	項目別答練⑪（出入国法令Ⅲ）
	12	項目別答練⑫（実務Ⅲ）
	13	項目別答練⑬（航空運賃Ⅲ）
	14	項目別答練⑭（地理・英語Ⅲ）
	15	項目別答練⑮（約款Ⅲ）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	総合旅行受験対策（1 0 月）	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け総合的な知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	過去問題演習①
	2	過去問題①解説
	3	過去問題演習②
	4	過去問題②解説
	5	弱点補強講義①
	6	弱点補強講義②
	7	直前答練演習①
	8	直前答練①解説
	9	直前答練演習②
	10	直前答練②解説
	11	過去問題演習③
	12	予想問題演習①
	13	過去問題演習④
	14	予想問題演習②
	15	過去問題演習⑤
	16	予想問題演習③
	17	過去問題演習⑥
	18	予想問題演習④
	19	過去問題演習⑦
	20	予想問題演習⑤
	21	過去問題演習⑧
	22	予想問題演習⑥
	23	過去問題模擬試験①
	24	予想問題模擬試験①
	25	頻出問題チェック①
	26	予想問題模擬試験②
	27	頻出問題チェック②
	28	予想問題模擬試験③
	29	頻出問題チェック③
	30	過去問題模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	海外観光資源応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	海外地理検定対策	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	検定試験に向けて知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	エリア別講義①（東アジア）
	2	問題演習（過去問Ⅰ 1巡目）
	3	エリア別講義②（東南アジア）
	4	問題演習（過去問Ⅱ 1巡目）
	5	エリア別講義③（ヨーロッパⅠ）
	6	問題演習（過去問Ⅲ 1巡目）
	7	エリア別講義④（ヨーロッパⅡ）
	8	問題演習（過去問Ⅳ 1巡目）
	9	エリア別講義⑤（アメリカⅠ）
	10	問題演習（過去問Ⅴ 1巡目）
	11	エリア別講義⑥（アメリカⅡ）
	12	問題演習（過去問Ⅵ 1巡目）
	13	エリア別講義⑦（オセアニア・その他）
	14	問題演習（過去問Ⅶ 1巡目）
	15	問題演習（過去問Ⅷ 1巡目）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	海外観光資源応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	海外地理検定対策	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	検定試験に向けて知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	資源別講義①（世界遺産Ⅰ）
	2	問題演習（過去問Ⅰ 2巡目）
	3	資源別講義②（世界遺産Ⅱ）
	4	問題演習（過去問Ⅱ 2巡目）
	5	資源別講義③（自然Ⅰ）
	6	問題演習（過去問Ⅲ 2巡目）
	7	資源別講義④（自然Ⅱ）
	8	問題演習（過去問Ⅳ 2巡目）
	9	資源別講義⑤（土産・特産物）
	10	問題演習（過去問Ⅴ 2巡目）
	11	資源別講義⑥（国旗）
	12	問題演習（過去問Ⅵ 2巡目）
	13	資源別講義⑦（行事・祭り）
	14	問題演習（過去問Ⅶ 2巡目）
	15	問題演習（過去問Ⅷ 2巡目）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実践Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	宿泊部門の基礎知識および客室、フロント業務の演習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホテルの基本知識
	2	実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3	実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	4	ホテルの定義、特性、旅館業法
	5	接客用語、ホテル内での接客英会話
	6	宿泊商品の特性、量的人的制約
	7	客室の知識①ルームタイプの知識（シングルからスイートまで）
	8	客室の知識②客室の設備、器具、備品類
	9	客室の知識③バスルームの知識、お客様からの内線対応知識
	10	商品の種類（ヨーロッパプラン、コンチネンタルプラン等）
	11	チェックイン業務についての知識
	12	チェックアウト業務についての知識
	13	実技演習①（チェックイン）
	14	実技演習②（チェックアウト）
	15	総合演習（宿泊業務に関する一連の流れを行うものとする）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実践Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	宿泊部門の基礎知識および客室、フロント業務の演習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	経理、会計部門の組織、経理課の業務
	2	経理に関する基本知識
	3	損益計算書の基本的な見方
	4	減価償却と減価償却費
	5	ホテル業の収益会計と費用会計
	6	ホテル営業費用（人件費、経費、売上原価）
	7	予算管理の基本知識
	8	ホテル業の経営分析（収益性分析、安全性分析）
	9	税の知識
	10	フロントキャッシャー実務、フロント会計システム
	11	レストランキャッシャー業務、レストラン会計システム
	12	宴会キャッシャー実務、宴会会計システム
	13	現金管理、売掛金管理
	14	実技演習①宿泊における収益計算
	15	実技演習②料飲における収益計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道概要	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	鉄道業界についての事例および講義をメインに実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	鉄道についての知識がないことを前提に授業する（予備知識は不要）。 従事する職員も含めた鉄道全体の基礎的な仕組みについて幅広く学習する。 駅の業務はお客様接遇だけではなく安全にかかわる運転業務を理解する。 運転業務を理解し鉄道にかかわる駅に役割を知る。 鉄道業界を知り、就職活動に役立てることができる。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	オリエンテーション・安全綱領・鉄道業界について・鉄道の定義・安全生・環境適合性・種類
	2	鉄道業界の採用試験について・クレペリン検査・注意配分検査・反応速度検査・健康管理
	3	鉄道現場のキャリアプラン・全国の鉄道会社
	4	駅とは・駅の定義・駅の仕事・駅業務を理解する①
	5	駅の仕事・駅業務を理解する②・運行管理システムCTCとPRCを理解する
	6	連動装置を理解する・駅係員の連動装置取扱
	7	信号の種類・駅係員の信号取扱
	8	まとめテスト及び鉄道概要の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	駅実務	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	駅係員の基本動作、実務を実施する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	駅の仕事内容を知り、安全輸送の重要性を理解する。 鉄道業界で求められるサービスについて知識、理解を深める。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	停車場と駅の定義・「指差喚呼（しさかんこ）」「指差確認」「指差称呼（しょうこ）」
	2	駅の形状・ホームの形式
	3	駅構内の諸施設・ホームドア
	4	交通接続点としての駅・切符の種類
	5	運賃設定・料金
	6	発券のしくみ・自動改札機と切符
	7	運賃精算・ICカード
	8	まとめテスト及び駅係員実務の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	運転関係取扱（運転士・車掌）	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	運転士、車掌の業務を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	(1) 鉄道の安全の仕組みの基本理論を習得する。 (2) 鉄道運転の要である列車運転士の役割、各種装置の機能や、車掌、駅員など鉄道社員の実務的な基礎知識を習得する。 (3) 鉄道事故と鉄道安全の向上制度の基礎知識を習得する。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	オリエンテーション ・乗務員（運転士・車掌）の一日
	2	乗務員（運転士・車掌）の交番・仕業・乗務員の指差確認、安全確認
	3	ドア開閉操作、車内放送・基本的な計算（1）（割合とパーセント、速さ・時間・距離）
	4	基本的な計算（2）（一次関数、面積、角度、単位）・異常時の運転（運転規制、運転通告、信号故障時の運転、手信号）
	5	運転操縦と準備（出庫点検、車両故障処置、線路横断・見張り）・運転士への道、動力車操縦者免許取得
	6	ワンマン運転・運転士の安全確認
	7	運転操縦と列車事故事例・列車防護と列車事故事例
	8	まとめテストおよび運転関係取扱の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	安全設備	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	テキスト・配布プリント資料を用いながら安全及び安全作業について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	安全意識向上と安全作業のための心構えや準備、安全設備等の取り扱い方を学びます。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	安全運行を支える信号設備・起動回路と閉そく装置
	2	信号機の種類・車内信号方式とATC
	3	無線式信号システム・「出発進行」の意味
	4	運行管理システム・踏切保安装置
	5	通信設備・信号・電気・線路の概要
	6	車両基地の役割・安全作業心構え
	7	安全設備等の取り扱い・作業に向けての体力づくり、健康管理
	8	まとめテスト及び安全設備の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道接遇	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	接客の基本動作と鉄道業における基本知識を講義、体験による学習を中心に学習していく。	
授業の進め方	ビジネスマナー（Digital教材）による講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	駅において接客の基本動作、お客様接遇、お客様対応、執務の基準を学ぶ。 講師の実務経験から接客の仕事を学び就職活動に生かしていく。また、営業制度の基本部分を学ぶことにより、就職後すぐにできるようにする。	
教科書	ビジネスマナー・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	第一印象の重要性・身だしなみ・挨拶・お辞儀・立ち姿勢・表情・言葉づかい
	2	接客時の表情・苦情対応・言葉づかいがもたらす印象を学ぶ・駅での放送
	3	方向案内・乗継採算・苦情対応・遺失物の取扱い
	4	駅の仕事（駅の色々な仕事を学ぶ）・時刻長の見方①（不特定多数のお客様との契約方法を学ぶ）
	5	時刻表の見方②（駅係員として最低限必要な時刻表の見方を学ぶ）
	6	鉄道地理（全国の観光地・分岐名などを学ぶ）
	7	時刻表（時刻表を用いてお客様に案内する練習を行う）
	8	まとめテスト及び鉄道接遇の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道車両	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	テキストを基に制御装置・制動装置について理解する。車両の写真等を用いて鉄道車両の仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	車両において最も重要となる制御装置・制動装置について学び、列車がどのように動くのか、止まるのかを学ぶ。動力車操縦者免許取得の際に必要な知識をを習得する。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	車両の区別、電車の種類、電車のしくみ・電車の走行、電車の減速・停止
	2	車輪とレール・加減速関連機器、台車、ブレーキ、連結器、扉、乗客サービス機器
	3	車体材料、鋼体構造・制御方式、冷暖房装置
	4	乗降扉、貫通扉、駆動装置・車両情報制御装置
	5	リニアメトロ・車体傾斜式車両
	6	台車、車両形式と称号・電気機関車、ディーゼル機関車、蒸気機関車
	7	新しい駆動システム、交流・直流（交直）切替・事業用車両
	8	まとめテスト及び鉄道車両の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	運転関係（安全と規程）	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	講義メインで進める。確認テスト実施する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	鉄道運行において必要な安全について学んでいく なぜ、規程の遵守や執務の厳正が必要かを考える	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	輸送計画の作成、列車ダイヤの作成と改正・列車の種別、ATSとATCとATO
	2	列車運行システム、CTC・異常事態への対応（列車火災）
	3	異常事態への対応①
	4	異常事態への対応②
	5	異常事態への対応③
	6	異常事態への対応（車両故障）・非常の処置
	7	乗務員の運用・相互直通運転
	8	まとめテスト及び運転関係の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	路線地理	
実務家教員		
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	選択	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	・国内の主要な観光資源（観光地名、温泉、国立公園、郷土料理、祭り、特産品、旧国名、J R 線名、知っておきたい名数など）を確実に覚えていく。 ・地理サブノートを自主学習で完成させる。 ・各地のインプット終了後、確認テストを実施する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	We b や地図アプリなども活用し、旅行の楽しさ、日本の魅力あふれる観光地や文化に興味深く学習する。国内の観光地理と鉄道網を理解する。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国内旅行地理の基礎知識のチェック 北海道・東北の観光資源
	2	関東の観光資源
	3	中部の残り と 北陸・三重の観光資源
	4	近畿2府4県の観光資源
	5	中国・四国の観光資源
	6	九州・沖縄の観光資源
	7	総復習
	8	まとめテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レストラン概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科2年制
履修年次	1年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	
授業計画	1 授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは
	2 什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途）
	3 什器備品（陶磁器の名称と用途・ガラス食器の名称と用途）
	4 演習：サービストレイの取り扱い方
	5 演習：トレイサービス実技
	6 演習：トレイサービス実技
	7 メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容
	8 メニューの構成
	9 演習：テーブルセッティング
	10 演習：プレートサービス実技
	11 ランチ・ディナーメニューの内容
	12 アルコール飲料の基礎知識
	13 演習：プレートサービス実技
	14 演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法
	15 食品1
	16 食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類）
	17 演習：テーブルセット、ボトルサービス
	18 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス
	19 西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉）
	20 西洋料理に使用される主な食材（野菜、チーズ、デザート）
	21 演習：テーブルセット、ボトルサービス
	22 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス
	23 西洋料理調理法
	24 飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン）
	25 演習：客席案内～パンのサービス
	26 演習：客席案内～パンのサービス
	27 飲料の種類および特徴（フランスのワイン）
	28 飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理）
	29 演習：実技チェック
	30 演習：実技チェック
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％ 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レストラン概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	
授業計画	1 飲料の種類および特徴（酒精強化ワイン～スピリッツ）
	2 飲料の種類および特徴（リキュール～ミネラルウォーター）
	3 演習：客席案内～パンのサービスまで
	4 演習：客席案内～パンのサービスまで
	5 宴会の種類と内容
	6 レストランのサービス方法／レストランの準備、セッティング、客席案内
	7 演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット
	8 演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット
	9 レストランでの注文の受け方／テーブルサービス
	10 サービススタッフによる調理の仕上げ／予約、メニュー管理、異常時の対応
	11 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	12 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	13 食事のサービスマナー／食事の国際慣習
	14 食文化／食育
	15 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	16 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	17 施設管理／苦情対応と遺失物の取り扱い
	18 食品衛生／食中毒
	19 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	20 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	21 寄生虫／衛生害虫／保存、洗浄、殺菌及び消毒
	22 調理施設の衛生管理／公衆衛生
	23 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習）
	24 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習）
	25 感染症の予防／食品衛生法
	26 労働災害／危険有害性
	27 労働安全衛生に関する法令
	28 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
	29 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
	30 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％ 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	レストラン概論Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制		
履修年次	2 年次		
開講区分	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）		
授業時間	7 5 時間		
授業回数	3 8 回		
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う		
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる。		
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル		
特記			
授業計画	1	第1章復習	31 検定過去問題
	2	第2章復習	32 検定過去問題
	3	第3章復習	33 演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス
	4	演習：ブレックファーストサービスとランチサービスの違い	34 演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス
	5	演習：ブレックファーストサービスとランチサービスの違い	35 検定過去問題
	6	演習：前年度技能検定実技試験内容練習	36 検定過去問題
	7	第4章復習	37 検定過去問題
	8	第5章復習	38 検定過去問題
	9	演習：前年度技能検定実技試験内容確認	
	10	演習：前年度技能検定実技試験内容練習	
	11	第6章復習	
	12	第7章復習	
	13	演習：前年度技能検定実技試験内容練習	
	14	演習：前年度技能検定実技試験内容練習	
	15	第8章復習	
	16	検定過去問題	
	17	検定過去問題	
	18	演習：ワインボトルのサービス	
	19	演習：ワインボトルのサービス	
	20	検定過去問題	
	21	検定過去問題	
	22	検定過去問題	
	23	演習：ワインボトルのサービス	
	24	演習：ワインボトルのサービス	
	25	検定過去問題	
	26	検定過去問題	
	27	検定過去問題	
	28	演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス	
	29	演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス	
	30	検定過去問題	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	レストラン実務			
実務家教員				
学部・学科	ホテル観光鉄道学科 2 年制			
履修年次	2 年次			
開講区分	後期			
科目区分	必修			
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）			
授業時間	9 0 時間			
授業回数	4 5 回			
授業概要	レストランのサービス技術を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う			
達成目標	レストランサービス技能検定3級実技試験に合格できる技能を身につける			
教科書	基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル			
特記				
授業計画	1	フルーツのカッティングサービス	31	ランチタイムのサービス練習
	2	フルーツのカッティングサービス	32	ランチタイムのサービス練習
	3	フルーツのカッティングサービス	33	ランチタイムのサービス練習
	4	フルーツのカッティングサービス	34	ランチタイムのサービス練習
	5	フルーツのカッティングサービス	35	ランチタイムのサービス練習
	6	フルーツのカッティングサービスチェック	36	ランチタイムのサービス練習
	7	フルーツのカッティングサービスチェック	37	ランチタイムのサービス練習
	8	フルーツのカッティングサービスチェック	38	ランチタイムのサービス練習
	9	ノンアルコールカクテル作成のポイント	39	ランチタイムのサービス練習
	10	ノンアルコールカクテル作成	40	ランチタイムのサービス練習
	11	ノンアルコールカクテル作成	41	ランチタイムのサービス練習
	12	ノンアルコールカクテル作成	42	ランチタイムのサービス実技チェック
	13	ノンアルコールカクテル作成	43	ランチタイムのサービス実技チェック
	14	ノンアルコールカクテル作成	44	ランチタイムのサービス実技チェック
	15	ノンアルコールカクテル作成	45	ランチタイムのサービス実技チェック
	16	ノンアルコールカクテルチェック	46	
	17	ノンアルコールカクテルチェック	47	
	18	ノンアルコールカクテルチェック	48	
	19	プレンダーサービス	49	
	20	プレンダーサービス	50	
	21	プレンダーサービス	51	
	22	プレンダーサービス	52	
	23	ブレイクファーストタイムのサービス練習	53	
	24	ブレイクファーストタイムのサービス練習	54	
	25	ブレイクファーストタイムのサービス練習	55	
	26	ブレイクファーストタイムのサービス練習	56	
	27	ブレイクファーストタイムのサービス練習	57	
	28	ランチタイムのサービス練習	58	
	29	ランチタイムのサービス練習	59	
	30	ランチタイムのサービス練習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価			
備考				